

区自治協議会提案事業 事業評価書

西区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	<p>第7回西区アートフェスティバル+音届 【事業費予算 1,800 千円】</p>
事業目的・概要	<p><b>【目的】</b>                      ・西区全体の文化風土を耕して区民の一体感を醸成する。                      ・西区でアートの表現活動に取り組んでいる団体等に発表の場を提供し、幅広い区民から知ってもらう。                      ・大学の存在をはじめ、学術・文化豊かな西区のパワーを発信する。                      ・西区の魅力を発信する。</p> <p><b>【概要】</b>                      ・西区自治協議会と新潟大学が共催で実施。                      ・音楽芸能団体の発表の場として、また、西区にちなんだ多様なアート作品展示により、西区の宝を共有するイベントを開催し、併せて、新潟大学の学生が企画・運営した親子で楽しむ参加型のクラシックコンサートを開催。</p>
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	<p><b>&lt;音楽・芸能部門&gt;</b>                      令和元年10月27日(日) 13:30~16:00 西新潟市民会館多目的ホール  <b>【出演団体】</b>7団体、102人 《合奏, 合唱, 芸能, ダンス, 特別ゲスト, ロビー演奏》</p> <p><b>&lt;アート展示部門&gt;</b>                      令和元年10月26日(土) 13:00~17:00、10月27日(日) 9:00~16:00 西新潟市民会館ギャラリー  <b>【作品内容】</b>                      ①新潟大学工学部による体感するアート作品                      ②アール・ブリュット作品                      ③区内小学生の自由研究優秀作品</p> <p><b>&lt;おやこでクラシック&gt;</b>                      令和元年10月27日(日) 10:00~10:40、11:20~12:00 西新潟市民会館大会議室                      小学生以下のお子さんと保護者を対象とした親子参加型のコンサート</p> <p><b>&lt;来場者&gt;</b> :延べ750人(うち、おやこでクラシック171名)</p>
事業の評価 <small>(地域課題の抽出方法や企画立案の評価、事業の公益性・実効性・効率性の評価など)</small>	<p><b>○アートフェスティバル</b>  <b>【地域課題の抽出とその解決策】</b>                      西区は、坂井輪地域・西地域・黒埼地域の3地域で構成されており、各地域の文化活動は盛んだが、西区が一体となった文化活動が見られなかった。そこで、西区で音楽芸能活動やアート作品の制作に取り組んでいる団体に総合的な発表の場を創出し、区民の一体感を醸成を図った。</p> <p><b>【アンケート結果】</b>                      ◆調査方法: 来場者を対象に当日アンケート配布を行い、退場時に無記名回答。                      ◆有効回答: 206名(有効回答率35.4%)                      &gt;アートフェスティバルはいかがでしたか                      [とても良い…60.2%、まあまあ良い…22.8%、ふつう…2.4%、やや不満…0.5%、不満…0.0%、無回答…14.1%]</p> <p><b>【評価(成果)】</b>                      ・様々なジャンルの出演団体を織り交ぜ、最初から最後まで楽しんで観ていただくことができた。                      ・新たな試みのロビー演奏は、間近で演奏を聴けて良かったとの声が聞かれた。                      ・例年と会場が異なり駐車場スペースが少なかつたにも関わらず、一定の入場者を確保することができた。                      ・アート展示について、ギャラリースペースがある会場だったので展示や照明の当て方を工夫でき、来場者から好評の声を多数いただいた。                      ・障がい者が制作したアール・ブリュット作品や区内小学生の自由研究優秀作品について、出品数を増やすことで、多くの方から自身の作品展示を喜んでいただくとともに、関係者からも多数ご来場いただいた。</p> <p><b>【改善点】</b>                      ・一部演奏途中の退席や私語などが見受けられたので、表示やアナウンスなど工夫する必要がある。                      ・アート作品展示では、作品の説明や障がい者施設などの紹介など、来場者に分かりやすいよう工夫する必要がある。                      ・引き続き、新規の企画内容を盛り込む等マンネリ化を防ぐ工夫と、より一層PRに努める必要がある。</p>

○おやこでクラシック

【地域課題の抽出とその解決策】

親子向けにクラシックをより身近に感じてもらえるよう、需要のある親子参加型のコンサートを開催した。新潟大学の学生が企画・運営し、学術・文化豊かな西区の魅力を発信できた。

【アンケート結果】

◆調査方法: 来場者を対象に当日アンケート配布を行い、退場時に無記名回答。

◆有効回答: 87名(有効回答率50.9%)

➤おやこでクラシックはいかがでしたか

[非常に良い…40.2%、良かった…54.0%、どちらともいえない…0.0%、良くなかった…0.0%、無回答…5.7%]

【評価(成果)】

・0歳から3歳児の親子連れの参加者が多く、その世代に合ったプログラムで非常に良かった。

・小さい子どもと一緒にに行けるコンサートが少ないため、参加者から大変喜ばれた。

【改善点】

・体験楽器や装飾品があると良かった。

・会場の準備時間を十分に確保する必要がある。

○事業全体

【評価(成果)】

・初めて自治協議会と大学が共催で実施し、地域と学生との連携によりイベントを遂行することができ、学生にとってもいい学びの場となった。

・大学と連携することにより、様々な世代に喜ばれる企画を盛り込み、機能的に事業を行うことができた。

・自治協委員や学生が運営スタッフとして携わり、また、部会長もナビゲーターとして次のステージのつなぎ役として努めたことにより、より楽しく親近感のあるイベントとすることができた。

【改善点】

・来場者が1つだけでなく多数の企画に参加しやすいような工夫が必要である。

備考